

建設協組news

ライト Light



謹賀新年

謹賀新年

代表理事 川久保 雄二郎

「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ一粒のままである。だが死ねば多くの実を結ぶ」(ヨハネの『福音書』)。この警句は混迷の時代に生きる我々のゆるる気持ちを、そっと自然体に戻してくれます。勇ましさを振りかざすのではなく、ましてや諦めに流れるのでもなく、しかも人間としての生きる原点を忘れてしまいます。

企業というのは、経営者の視点、考え方、意欲に左右されます。もちろん従業員の全知全力をどう出させるか、いわゆるボトムアップは大事です。しかしそれはあくまで経営の手法に過ぎません。浮くのも沈むのも経営者の能力一つにかかっている、といっても過言ではありません。

組合もその点、全く同じです。そのうえで組合員さんという株主をどう満足させるかが重要なこととなります。組合員さん一人ひとりが違った要求を持っていますが、すべての組合員さんが対象であることには変わりません。すべての組合員さんがすべての事業を享受することはなかなか難しいのですが、少なくともなんらかの事業メリットを受けられるようであればなりません。

だからどうしても百貨店にならざるをえません。こうして組合は50数年間営んできました。しかし情勢の変化は、組合にも転換を強く迫ってきております。百貨店という経営スタイルを維持しながら、組合にしかない、組合にしかできない、という専門店のスタイルが必要になってきているように思います。

ここ数年は、組合を建て直すことが最大の課題でした。組合員さんにはいろいろなお協力をいただきましたし、表現は不適切ですが血も流してきました。まだまだ終結宣言をすることにはなりません、「次へ」向かう組合を考える時期が前倒しとして訪れたような気がします。

年頭にふさわしい「どういう専門店を開店するのか」や「新しい実」を語るべきところですが、それはこの1年間の課題にしたいと思います。今年も決して平穏ではないでしょうし、それどころか内外で昨年以上の嵐が吹き荒れるかもしれません。しかしこの数年間の辛酸は血になり肉になり、組合を鍛えたことだけは間違いありません。今後どんなことが起ころうと、それを乗り越える力、そして確信を育んだと思います。

一粒の麦、そんな組合を目指したいと思います。どうぞ今年もご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

全京都建設協同組合

Tel.075-382-1021(代) / Fax.075-394-3201
http://www.zenkyoto.jp/ ✉z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
〒615-8165 京都市西京区榎原盆山13-1
発行人：小林 博明

1 2012 January
通巻484号

HEAD LINE 今月の主な記事

特価でご提供！初荷セール／共同購入	6
次世代に伝える土の中の文化／文化財事業	7
ご要望にきちんと応える／機材リース	7
気を緩めず目標達成へ／建設工事事業部	7
土地付3500万円で建つデザイン住宅	8



謹賀新年

本当の意味での開国のもとで

専務理事 池田 光繁

新年おめでとうございます。激動の2012年の開幕です。今年は世界各国でリーダーの交代が行われます。アメリカはじめ、ロシア、お隣の韓国、そして2011年度わが国を追い越して国民総生産世界第2位に躍り出た中国など、多くの国でリーダーの交代があります。東北震災とTPP問題で揺れるわが国、より一層、混沌とした時代となるでしょう。冒頭からグローバルな大きな話をしましたが、確実にこのような大きなうねりが私たちの生活にも影響してくることは確実です。

では、いかにして、この難局を乗り越えるのか。私はやはり、地域の力をつけること、地域の活性化だと考えます。私たちが暮らすこの京都をいかにして元気にするか。元気な地域なくして、豊かな国の構築は考えられません。観光都市京都、世界に誇るべきすばらしい宝だと認識しています。この京都の景観を守らずして、京都の維持はありえません。寺社仏閣と町家から織り成す京都の町並み。この町並みを守るためには、行政はもちろん、居住する住民の意識、そして私たち建設に携わる者の技術の継承、レベルアップ…後継者育成が困難になる中、いかにして京都の建築技術を守るか、難題だらけです。

耐震をはじめ町家の改修は急務です。しかし、経済状況の冷え込み中、大変厳しい状況です。助成制度の確立はぜひとも必要です。しかし、ただ私たちが行政にねだるだけではなく、いかにしてその財源を構築するのか。消費者、行政、業者が一緒になって、考えなければいけないと思います。誰かがやるであろう、私たちには関係ない、そんな無責任では、この状況の打破はありません。

共に考え、共に行動する—今年度の私の抱負です。本当の意味での市民レベルの向上を目指したいと考えています。下を向いて立ち止まる時間は、もうありません。ねだるのではない、人任せにするのではない、自分自身が行動する—このことを年頭に誓いたいと思います。

本年もご指導、ご鞭撻宜しくお願い致します。

頼りにされる事業を目指して

総合事業部 部長理事 吉田 明弘

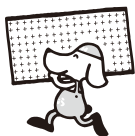
新年おめでとうございます。旧年中は総合事業部をご利用、ご協力いただき誠にありがとうございました。残りわずかな今年度を、前半の遅れを取り戻すべく、日々努力する所存です。

総合事業部は、販売・リース・文化財事業・事務代行と、幅広く事業活動を行っております。好調な文化財事業は、今までの事業の維持・拡大はもちろんのこと、総合調査の体勢を構築することが大きな課題です。また、落ち込みの大きかったリースを

畳・ふすま・インテリア

室内装飾仕上

クロス、表装、床施工、ダイノックシート
ガラスフィルム、障子張り、カーテン
ブラインド、キッチンパネル施工



株式
会社

にしむら

京都府知事認可
(般-14) 4728号

京都市右京区太秦安井松本町22 (三条通り天神川東入ル)
TEL 075 841-4400 FAX 075 811-0339
<http://www.homeservice.co.jp/>

土・建築・製作金物 設計・施工

製作金物の構造計算から作図・設計・施工までいたします。

ステンレス製作金物なら実績ある当社へ御用命ください。

株式会社 **三田**

京都府久世郡久御山町野村東147-2
TEL (075) 631-7833 FAX (075) 631-7857

<http://www.mita036.com>

mita036

検索

どう伸ばすのか。クレームゼロなどサービス向上、新しい商品や法改正、最新情報の発信により利用者の満足を得、利用頻度を高めることが課題です。さらに販売・事務代行では、利用者のご意見・ご要望をお聞きし、利用者が何を求めているかを理解し、利用者の立場に立った一歩踏み込んだ提案と商品の提供、サービス向上を図る体制づくりが課題です。

利用者にとって頼りになる事業部を目指し、すべての面で職員一人ひとりが仕事に責任感を持ち、日々改善・提案する心構えを忘れずに業務に取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

前向き、知恵出し、努力して、道をひらく

建設工事業部 部長 城戸 猛司

新春を迎え皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年の地震・津波や原発の影響は非常に大きく、経営環境にも大きな変化をもたらしました。そうした中、私ども建設工事業部といたしましても、お客様、組合員の皆様にご満足していただき、感動を共にできますように取り組んでまいりました。有難うございました。

震災の影響や原油の高騰などで、材料価格が上がっていますが、お客様の購入単価は下がっています。この間に挟まれつつも、お客様のためにがんばる—それが私たちの使命だと思っています。

材料代が上がったから販売価格を上げる、それではだめです。価格を上げず、品質を上げていく。口で言うのは簡単ですが、実際にやるのは本当に大変なことだと思います。組合員の方々と一緒になって考えていかななくてはなりません。常に前を向き、いろんな知恵を出し合い、一生懸命努力すれば、道は必ず開ける、と私は思います。

今年のテーマは、やはり「省エネルギーの家づくり」ではないかと思います。少し堅い話になりましたが、今年も一生懸命、いい家をつくっていきたいと思います。

支部長からの新年ご挨拶

北山支部 西村 和真 (西村工業(株))

新年2012年が始まりました。本年も宜しくお願いいたします。

昨年2011年は、大震災などさまざまな出来事がありました。悲しく辛いことが多かったと思います。

今年は、明日に、そして未来に希望の持てる建築のあり方を全京都建設協同組合全体で考えていける、そんな一年でありたいと思います

永年の信用・まごころのご奉仕

葬祭センター



公益社

本社・京都市中京区烏丸通三条下ル ☎075(221)4000
フリーダイヤル ☎0120-00-4200 <http://www.koekisha-kyoto.com>

葬儀式場

北プライトホール (堀川黎明) 京都市北区黎明通堀川東入 ☎075(414)0420
中央プライトホール (五條大和路) 京都市東山区五條通大和大路 ☎075(551)5555
南プライトホール (堀川八条) 京都市南区堀川通八条下西側 ☎075(662)0042
西プライトホール (五條西大路) 京都市右京区五條通西大路西入南側 ☎075(322)0042
烏丸プライトホール (因幡薬師) 京都市下京区烏丸高辻南入東入 ☎075(351)7724
宇治プライトホール (宇治横島) 宇治市横島町(文教大学前) ☎0774(20)0042
滋賀プライトホール (大津) 大津市朝日丘1丁目 ☎077(523)0042



謹賀新年

洛西支部 山口 勇 ((株)ヤマグチホーム)

新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は大変な年でした。3月11日の東日本大震災による津波の被害、また原子力発電所の事故など、考えもしなかった出来事がありました。2012年以降もこの問題は解決することはできないでしょう。

しかし、新年ともなれば、気持ちを新しく切り替えて進まなければなりません。全京都建設協同組合としましても、何か大きな仕事を統一してできないものなのでしょうか。新年会には、みなさんで新年の抱負を語っていききたいですね。

洛中支部 越前谷 正弘 (越前谷工務店)

新年おめでとうございます。

上中支部・下京支部が統合され、「洛中支部」として新たなスタートを切ってから今年4月には満2年を迎えます。支部の皆様のご協力・ご奮闘に感謝申し上げます。

今後も色々な行事には、役員だけでなく、組合員、従業員さんにも参加を呼びかけ、より一層交流を深め活気ある支部活動に取り組みたいと思います。

昨年より、組合員交流ゴルフコンペを始めました。組合員および協力業者の方々の多くのご参加を宜しくお願いいたします。

桂川支部 岩井 泉二郎 ((株)DAYTORA)

あけましておめでとうございます。

昨今の建設業界は、公共事業の縮小や経済の低迷により、非常に厳しいものがございます。ですが、今年は辰年ですから、今まで貯めていた力を一気に伸ばして勇躍する年でもあります。竜の如く空高く、飛躍されることを願いまして、ご挨拶とさせていただきます。

右京支部 宮下 茂一 ((株)宮下工務店)

新しい年を迎えました。昨年は3月11日に東日本大震災という大きな災害が起こり、日本全体が辛く、悲しい空気に包まれました。しかし、そんな中でも、多くの人々が被災地を思い、助け合い、励ましあうことで、日本人の気持ちが一つになったような結束力みたいなものも感じました。

組合も、組合員さんの結束力あってこそ成り立つ組織だと思います。一人では困難

ひとこと

プラス思考は成長の源

活発な支部とそうでない支部になってきた。右京、洛中、新京が、ほぼ毎月役員会を開催している。その次に北山、伏見、洛南、桂川が続く。不活発な支部に、どうしても苦言を呈したくなる。支部は、組合本部の活動を組合員に伝える大事な機関としてあるが、そこが機能していないと組合と組合員のパイプがないようなものだ。『建設協組news Light』はあるが、機関誌だけでは双方の生の声が聞こえてこない。

役員の方が忙しいのはわかるが、がんばって開催をしてほしい。集まれば、また顔を合わせれば元気が出るし、仕事の話も出るかもしれない。一組合員では出しにくい本部への苦情も、支部を通すと出しやすいと思う。こういう経済情勢だから、確かに開いても出席が悪いと思う。かといって開催しなければ無だ。せっかく組合に加入してくれているのだから、少しでもプラス面をつくっていくことが大事だと思う。

活発にするのか、不活発になるのか、左右するのが担当職員の情熱だと思う。この点を職員は自覚してほしい。支部活動の中で聞く経営者の話は、受け持っている事業活動に活かせるはずだ。そうでなかったら、逆にそういう支部活動に転換しなければならない。プラス思考は成長の源だと思う。マイナス思考では何も生まれない。さあ、この1年もがんばろう。(川)

なことも、大勢が結束し、助け合い、励まし合って、この厳しい時代を乗り越えて行きましょう。今年も宜しくお願いします。

伏見支部 田中 守 (田中守工務店)

「働けど働けど我が暮らし楽にならず…」という言葉が子どもの頃に聞いたことがあります。

その頃と現在の暮らしを比べると、便利になり品物も豊富になってはいますが、働く場所がなく、収入が減るという大変な時代になっています。

個々人の努力はもちろんですが、社会全体の動きと連動して考えていかないと、行き詰まる気がして不安になります。

切磋琢磨してきた技術も、機械の進歩により無用の長物になりつつあるのか…と、愚痴のひとつもこぼしたくなりますが、ともあれ今年も各企業と組合の発展のため、皆様と力を合わせて頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

新京支部 畑 晴男 (京滋不二サッシ(株))

明けましておめでとうございます。

昨年には、3・11東北大地震に始まり、欧州の経済危機、日本は90兆円の国家予算に税収40兆円、非常に心配です。

ただ、経済と経営は違うと言われます。大きく・強い者が残るとは、限らないと、ある学者が言っておられます。私たちは、中小・零細企業ですが、今がふんばり時です。

協同組合を先頭に、今年もがんばりましょう。

宇治支部 土野 耕作 ((有)土野塗装)

昨年は、地震や津波、台風などによる災害が日本を襲った一年でした。

それによって日本全体が、絶望と不安となり、我々建築関係者も大きな打撃を受けたかと思えます。このような時だからこそ、我々、組合員も絆を深め、みんなでこの状況を乗り越えて行きましょう。

そして今年は、前向きな気持ちで、組合を盛り上げていきたいと思えます。

洛南支部 井上 靖士 (井上工務店)

新年おめでとうございます。昨年は支部長として二年目を迎えましたが、これといって何もすることなく過ぎていった一年でした。その中で感じたことをふまえ、今年は、何ができるのかを考え、実行できる一年にしたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

久御山支部 田中 望 (八雲造園)

皆さま、昨年はどんな一年でしたでしょうか？ 当支部としては、ますますな一年であった、と思えます。ただ、組合の活動としては、残念な一年でした。来年は、この残念さを改め、「絆」のある年にできるよう頑張ろうと思えます。



DJ's IT 講座 ⑩

「"無料"の世界」が広がる

インターネット時代の特徴の一つに「"無料"の世界」があります。「集合知」と「ビジネスモデル」の世界です。『百科事典』もすっかり売れなくなり、「ウィキペディア (Wikipedia = 募金で支えるインターネット百科事典)」で皆さん検索しています。

今回、「Googleマップ」の新機能として「交通状況表示機能」が日本でも使えるようになったそうです。

スマートフォンユーザーから送信される位置・速度情報を利用して、交通・渋滞状況の表示が可能になります。自分の携帯端末を車に置けば立派なカーナビになる時代となりそうです。



メディア・コンサルタント 福井 文雄
(fukui@djlabo.jp / 株式会社DJ代表取締役社長)



協同組合Notice

特価でご提供！初荷セール／共同購入

明けましておめでとうございます。旧年中はご利用有難うございました。今年もよろしくお願いたします。新年初荷セールのご案内をいたします。

Zアンカーボルト

- M12×400（1箱50本入）特価2,800円
※10箱以上お買い上げの場合の1箱あたりの特価
- M16×600（1箱10本入）特価2,700円
※5箱以上お買い上げの場合の1箱あたりの特価
- M16×700（1箱10本入）特価2,900円
※5箱以上お買い上げの場合の1箱あたりの特価

土のう袋

- 並（400枚入）特価6,000円

結束線U型

- L=350（10kg入）特価2,350円
※2箱以上お買い上げの場合の1箱あたりの特価（通常価格2,550円）
- L=450（10kg入）特価2,350円
※2箱以上お買い上げの場合の1箱あたりの特価（通常価格2,550円）

売切れ御免！特別セール

- ハセガワ ①はしご兼用アルミ脚立KL-12（脚部伸縮式）
特価11,800円（定価22,800円）
- ハセガワ ②アルミ足場板SSL-360A（伸縮式2m～3.6m）
特価27,800円（定価69,300円）
〈特報！〉①2台+②1台のセットでお買い得 46,000円（定価69,300円）
- 富士山田工業 スコップ（1ケース12丁入）
 - 赤柄・丸 特価16,800円（1丁あたり@1,400円）
 - 赤柄・角 特価18,000円（1丁あたり@1,500円）
 - パイプ柄・丸 特価18,000円（1丁あたり@1,500円）
 - パイプ柄・角 特価19,800円（1丁あたり@1,650円）

この機会にぜひご利用くださいませ。

洛西センター（石野）・洛南事務所（葉狩）まで、よろしくお願いたします。

心をつなぐお手伝い

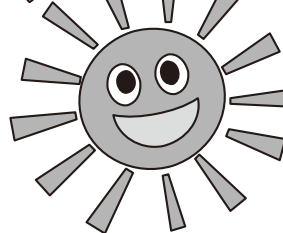
私たちはお客様の事業と運動に貢献する、パートナーでありたいと願っています。

印刷媒体、映像媒体、電子メディアの企画・制作、
イベント企画、DTP指導サービスの提供

株式会社 きかんしコム

〒601-8205 京都市南区久世殿城町330-1 TEL.075-935-1115 (代) FAX.075-935-5100
E-mail: com@mediapark.co.jp http://www.mediapark.co.jp

太陽光発電



各メーカー、
販売から施工まで
一貫して行います！

パナソニック・三菱・シャープ
ソーラーフロンティア・京セラ
ホンダソルテック・三菱重工

株式会社 近藤電業社

〒612-8487
京都市伏見区羽束師菱川町336-19
お問合せ 075-933-6229

次世代に伝える土の中の文化／文化財事業

さて、新しい年の始まりです。総合事業部文化財事業は、文化財保護法のもと、埋蔵文化財調査をされている自治体、大学、各種団体と共に、日々誇りを持って努力しております。

制定から61年経過した文化財保護法ですが、今回はその変遷について、少し紹介させていただきます。

日本における文化財を保存し、その活用を図り、国民の文化的向上、世界文化の進歩に貢献することを目的として、1950年5月、文化財保護法が制定されました。1975年の改正では、国としての「町並み保存制度」ができました。文化財保護法の改正に伴い、京都市では1976年、全国に先駆け独自に行ってきた「景観保護政策」により「特別保全修景地区」を指定して整備が進められてきました。清水地区と祇園地区を「伝統的建造物群保存地区」に指定し、さらに、嵯峨地区と上賀茂地区を指定しました。伝統的な建造物により構成される町並みの保存が進められました。また、無形文化財についても文化財保護委員会により「無形文化財の選定制度」が発足しました。この選定制度は1954年の文化財保護法改正で廃止され、改正法施行時まで選定された無形文化財は白紙に戻されました。この法改正により、無形文化財の保護制度は、現在の重要無形文化財の指定制度、保持者・保持団体の認定制度及び「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」の新たな選択制度に移行しました。

現在、先人たちの残してくれた文化の上に立って、私たちは生活をしています。私たち建設協組も、初めは埋蔵文化財調査をただの業務としてとらえていましたが、色々な調査に触れていくうちに、「土の中から出土した文化」を次世代に残し伝えていく義務があると思えるようになってきました。事業開始から35年、その気持ちが今の文化財事業をつくってきたと確信しています。今年は、この気持ちをより大切に、業務に励みたいと心より思っています。

(谷口 弘樹)

ご要望にきちんと応える／機材リース

仮設材の入出庫を行う部署に私が配属されてから、もうすぐ丸3年が過ぎようとしております。配属された当初はご利用されるお客様も、また貸出しの仮設材も多かったのですが、不況が続く中少なくなってきました。多くの貸出しをするため、新規のお客様を増やす努力を行わなければならないのはもちろんですが、現在ご利用いただいているお客様が、「これからも組合で」と思っていただけのようにすることを日々考えています。

商品が不具合品にならぬよう、日々のメンテナンス、安全第一を考えた積み込み・荷降ろし作業、商品に関するお問合せに対する的確な回答などが、それにつながっていくのではないかと考えております。

このニュースを読んでくださる皆様から、「こうしてもらえたら、一度利用してみようかな」「いま利用している量を増やしてみようかな」など、ご要望・ご意見がございましたら、お気軽にぜひお声かけください。お待ちしております。

(森川 伸治)

気を緩めず目標達成へ／建設工事事業部

新年おめでとうございます。昨年は東日本大震災など、日本がさまざまな面において大きな変化を余儀なくされた一年でした。復興に向け、いろいろな課題がございま



協同組合Notice

すが、日本全体の将来が明るく良い方向へ向かっていく取り組みを進めながら、少しでも多くの方々が、より早く幸せな生活が営めることを祈っております。

事業におきましては、新築工事をさせていただいておりました花背の住宅を、昨年末に無事引き渡しを終えることができました。旅館の跡地を住宅に建て替えましたので、池や灯籠が敷地内に残されたままあり、春にははしだれ桜が花を咲かせ、秋には紅葉…住空間と自然環境のバランスがとれた工事でした。

年度末に向けて、気を緩めず、目標達成に向けて事業に取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。(河原 良樹)

入札などについて京都市と懇談

12月15日、京都市との懇談会を市役所本館契約課において行いました。組合からは10人が出席しました。

京都市側からは、担当者である行政政局財政部契約課の指宿達也課長らが出席。約1時間、内容の濃い懇談会となりました。「鳶、土工におけるランクの数を増やす、見直しをお願いしたい」という組合員の意見に対して、「1つのランクの業者数が減少することにより、競争性が後退する」という回答がありました。次に、総合評価について「工事成績の評価の仕方がおかしい」と質問したところ、「評価の透明性が必要」との回答がありました。「一層の分離発注の促進をお願いしたい」という意見に対しては、「発注部局により努力を求める」との回答でした。「電子くじでの入札の際、最低制限価格が公表されている以上、仕事確保のためにはその価格で入札するしかないのが現状」「この状況では経費も出ない、労務費さえ厳しい状況、だから、最低制限価格の未公表と価格の見直しをお願いしたい」などの意見に対して、「2012年6月に最低制限価格を見直し、最終的には無くす」との回答を得ました。その他、エレベーター業界における問題に関して、「新築施工はメーカーが行い、メンテナンスは別の業者が毎年入札で入れ替わる状況」「前年度契約者との過失の責任がどこにあるか難しい」「エレベーター使用者の人命に関わる事である」などの意見を伝えると、「部門と調整して検討したい」との回答がありました。

今回の懇談会では、入札における現状と問題点を取り上げました。これからの公共工事に対する諸問題について、各行政とさらに煮詰め、話し合う場を設けていきたいと考えています。(池田 光繁)

第2回「住まいへの思いを形にする」トーク

11月9日、キャンパスプラザ京都において第2回「住まいへの思いを形にする」が開催され、18人が参加しました。

今回の講師の戸村聡里(あきのぶ)氏(設計事務所アトリエボンド主宰)は専門学

木造住宅の必需品



【耐震】と【制振】で地震に耐える



「QTダンパー」が持つ繰返し建物に加わるエネルギーを吸収する制振性能により、柱と梁の接合部の緩みを抑えて、建物の固有周期が伸びることを防止し、共振による倒壊から建物を守ります。

経営理念

「先端技術で安全と安心を創造する」
わたしたちは
わたしたち石山テクノ建設の補修・補強の保全技術で
暮らしやすい環境を人々に提供できる
このことを最大のよろこびとしています



石山テクノ建設株式会社

一級建築士事務所

〒604-8411 京都市中京区聚楽廻南町1番地
TEL (075) 822-4377(代) FAX (075) 803-0417

<http://www.ishiyama-techno.co.jp>

校卒業後、独学で建築を勉強され、設計事務所を開設。また美容師と料理人を師匠にもつ戸村氏は、「おもてなし」と「しつらい」からデザインを学ばれたという異色の建築士です。

まちをデザインの観点から変えたいという思いから、地元向日市で、まちづくりプロジェクトの代表をつとめ情報誌を発行。また、企業の価値を伝える「ロゴマーク」や「オリジナル家具」のデザインなど、建築以外にも多彩に仕事を広げられています。

今回のトークのテーマは、「建売住宅に負けない土地付3500万円で建つデザイン住宅」。予算は限られているが、建売では満足できない施主のために、土地探しから相談に乗り、打ち合せを重ね練り上げたオンリーワン住宅の事例や、昭和40年代築の木造賃貸住宅を構造補強した戸村氏の自宅兼モデルハウスのリノベーション（刷新）事例などを紹介されました。

建築デザイン事務所に依頼するメリットとして、デザインの工夫はもちろん、同一の図面を元に複数の施工業者から見積もりを取るため、コストの正確な比較ができる点をあげられます。一方、デメリットとしては、建売やハウスメーカーに比べると時間が掛かり、計画段階での施工費が不明瞭である点を指摘。建築士の話を初めて聞く一般参加者にとっては、その仕事の役割が深く理解できたようです。講義後の参加者トークでは、質問や意見が多数飛び交いました。（山本 敬三）

組合員事業紹介／越前谷工務店

企業名 越前谷工務店
所在地 京都市下京区西酢屋町16
代表者 越前谷正弘
設立年月日 昭和48年4月1日
事業内容 建築工事業

《代表者紹介》昭和19年、京都市下京区に生まれる。卒業後、大工であった父の仕事に従事し、27歳で独立、現在に至る。仕事をしていく上で、何よりのやりがいは、やはり工事が無事完成して「お客様に喜んでいただいた時」。この喜び、やりがいを感じる事が支えになり、心からこの仕事を続けてきて良かったという思いを痛感しています。

《組合に一言》昨年より、洛中支部の支部長として、活動しております。交流を深め、更に活気ある支部となるように、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

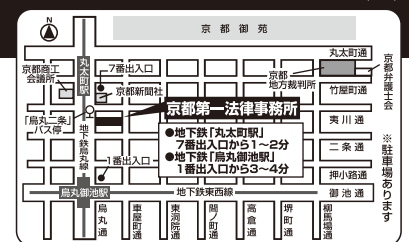
《支部担当者より》越前谷さんは、組合員交流ゴルフコンペの呼びかけ人のお一人でもあり、組合員どうしが、仕事以外のスポーツや趣味を通じて、より身近な仲間になれるよう、ご尽力いただいております。

京都第一法律事務所

TEL.075-211-4411(代)

URL <http://www.daiichi.gr.jp/> E-mail mail@daiichi.gr.jp

弁護士 秋山健司	弁護士 糸瀬美保	弁護士 奥村一彦	弁護士 藤澤眞美
弁護士 浅野則明	弁護士 岩橋多恵	弁護士 谷 文彰	弁護士 村山 晃
弁護士 荒川英幸	弁護士 大河原壽貴	弁護士 寺本憲治	弁護士 森川 明
弁護士 飯田 昭	弁護士 大島麻子	弁護士 藤井 豊	弁護士 渡辺 馨
			弁護士 渡辺輝人



京都市中京区烏丸通二条上る時絵屋町280番地
マニユライフブレイス京都ビル4階



協同組合Notice

講習会「CPDS認定—経営事項審査」開催

11月28日、大山治寿氏（ASAHI行政書士法人代表）を講師に迎えた講習会「CPDS認定—経営事項審査について」を京都工業会館で開催。組合員15人が参加しました。

大山氏は、経営事項審査の歴史、現行制度の特徴、現行の算定式、各指標挙動と今年度法改正の内容、今後の動向などを解りやすく説明されました。公共事業を中心にすえて経営展開される事業所にとって、重要なお話を聞くことができました。

また、「TPP」導入後の建設業界の動向予測など、これから私たちが抱えるであろう難局がどのようなものとなるか、ともに考える貴重な時間を持ってました。組合としては今後も、組合員さんに向けた情報をいろいろな角度から素早く発信していけるよう、さまざまな講習会を企画していきたいと考えております。



業界Topics

「全青中」短信

心のコントロールがポジティブシンキングに…

新年を迎え、心新たに、さまざまな目標を持ち、さらなる飛躍をしたいと考えているのは皆さん同じ…。

では、飛躍するために必要なものは？一環境？努力？知恵？思い？…他にもさまざまありますが、全てが正解!!

今回は、皆さんが共通して有している「思い」について考えてみました。

愚痴や怒りなどのマイナスイメージの言葉は、すぐに浮かんできます。逆に、プラスの言葉が自然に浮かんでくることは、そう多くはありません。これを逆転させる方法はあるのでしょうか？

例えば、マナー違反の割り込み車と出くわした時、「お陰様で譲ることができる」とブレーキを踏む。家人の悪癖に小言を言わず、「癖があるから可愛い」と試してみる。ふと湧いてくるマイナス感情を、プラスの言葉で封じ込めるといったふうに。一瞬一瞬が自分の人生を価値付けるといわれます。しかし、一瞬を大切にすることがいかに難しいことか。脳は言葉の持つイメージに反応するといいます。善いイメージを生む言葉を使うと、脳内にベータエンドルフィンというホルモンが分泌され、意欲、免疫を高め、老化を防ぎます。人を愛し、感謝する…この時、意識や口に出した言葉は、相手ばかりか、本人にも投げかけられます。だから、心配ごとなどで落ち込んだ時ほど、人を励ますと自分も元気になるれます。マイナスイメージが出てくるよりも前に、プラスイメージが出るようにしたい。それには、まず人を励ますことから。

「がんばろう」「大丈夫だ」「見通しは明るい」やり続けてみよう!!

こういった思いが、結果に対しての結論を出す中で、ポジティブな思考とともにプラスに転じ、良い方向に向かっていく。今年はすべてにポジティブ、すべてがプラスになるよう願うとともに、皆様のさらなる飛躍とご活躍により笑顔溢れる建設業界、京都、日本にしましょう。 (全国中小企業青年中央会 会長 堀井 聖介)

- 労働保険** 雇用保険と労災保険をあつかう事務組合としての認可。委託事業所(組合員企業)は保険料の分割ができる特典があります。また、役員の特例加入もあり、万が一のときも安心。府下最大級の事務組合として、国からも一目をおかれています。
- 入札** 国や京都府、京都市などの競争入札のはんごつな参加申請の代行。更新、変更届けも。
- 決算変更届け・経営分析・経営事項審査** 入札にかかわる事前の一連の申請手続きも。
- 建築士事務所登録** 一級建築士事務所の場合は登録料が1万5千円。二級建築士事務所は、1万円。

利用すれば
するほど
値打ちある

建設協組の

事務代行

初めての方も
お気軽にご相談下さい

- 建設業許可** 一般建設業の新規取得の場合は、申請料9万円。要件は経營業務の管理責任者(代表者5年、番頭7年の経験)、技術者(資格者10年の経験)が必要。さらに、財産的基礎(500万円以上の残高証明)や登記関係書類、府事業税、住民票などの書類が必要。更新の場合は、更新料5万円で期間は5年。特定建設業の場合は、別途要件があります。
- 宅地建物取引業申請** 取得料3万3千円。協会加入費や協会評議員2名の推せんが必要など。
- その他** 経理・記帳事務も外部専門家とタイアップ。5千円/月からおてつだい。各種助成制度の申請や自動車保険、生命保険、損害保険、健康保険(個人企業)もとりあつかっています。許可などの看板の作成も。

事業継続マネジメント(BCM)とは？(2)

今回は「事業継続マネジメント（以下、BCM=Business Continuity Management）」について、業界団体と地方自治体の「防災協定」の現状と課題から考えてみたい。

まず、現在さまざまな業界団体と地方自治体（多くは都道府県）の間で結ばれている「防災協定」の特徴は、大規模地震を想定したもので、地域社会や重要インフラ（電気・ガス・水道・通信・交通など）の復旧における各業界の社会的責任を意識したものになっている。前回ご紹介した、日本建設業団体連合会「建設BCP（業務継続計画）ガイドライン」も同様に大規模地震を想定しているが、異なるのは建設BCPが前提にしている「一事業者の業務継続」について「防災協定」では触れられていない点だ。つまり、大災害時でも比較的事業へのインパクトが小さいか、ほとんど影響を受けていない事業者が災害被害（インパクト）からの復旧事業を行うことを想定していると思われる。

ここで二点にわたって、現行の「防災協定」の実効性について考えてみたい。

第一には、業界団体に属する事業者や業界団体の事務局が災害被害を受けるインパクトを考慮せずに、果たして有効な「自治体行政と業界団体との大災害時における協力」が可能かどうかという点だ。今回の東日本大震災のように、自治体行政自身が壊滅的な被害をこうむる場合、当然地元業界団体の機能も相当のインパクトを受けることが考えられる。したがって、少なくとも協定は、緊急事態にあっても中小規模の事業者の事業継続を確保できるようにした「中小企業事業継続計画（BCP）ガイド緊急事態を生き抜くために」（<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>）のような自己診断や計画策定を支援するツールを活用できるよう設計することが必要ではないだろうか？

第二は、緊急時（緊急事態）を想定した自治体行政と業界団体との「緊急時計画」にもとづく緊急時訓練の重要性についてである。（次号につづく）

【環境マネジメントコンサルタント 杉原卓治】

ひとこと

試される本気度、問われる能力

昨年の大阪府知事と大阪市長のダブル選挙は、若い人にも関心を持たせた。というのは22歳の息子が、勝利した橋下新市長のことを評価しているからだ。やはり、こういう時代には変革という言葉は心に届く。アメリカのオバマ大統領の時も、政権交代をした民主党の時もそうだった。平穏な時には変革という言葉は響かないが、今では誰でも大なり小なり使う。何とはなしに使えば、物事をよく考えているんだ、前のほうを走っているんだ、という気分で見られる。つまり、改革者気取りで見られるのが心地よい。

問題はやはり、その中身とその実行性であろう。翻ると組合も、改革とか再生とか変革の兄弟言葉をかなり頻繁に使っている。もう飽きるぐらい。聞いているほうはもっとうんざりと思う。それは、ある組合員さんから「それでどうなった」と問いかけられたからだ。自己を正当化する官僚的な頭の回転が弱いので、一瞬頭が点になった。正直それは正鵠を得たものと思った。だから、いま中身とその結果の総括に気持ちが必死だ。

客観的にみて、その気になっていないということだし、空回りしているのであろう。そこまでは自己分析できるからこそ、変革って難しいなあと苦悩する。では、どうしようか。中途半端な気持ちではここで終わる。だからこれから、本気度が試されるし能力が問われる。昔流行った「やるっきゃない」か。

(川)



役立つNews

法律Q & A

賃借事務所のエアコンの修理費用の負担は、家主か？借主か？

Q 賃借している事務所のエアコンの暖房が入らなくなって、家主に修理を申し入れたところ、そちらの負担で修理をして欲しいと言われました。業務用なので、修理には10万円以上はかかります。このエアコンは、入居した当初から設置しており、普通に使用していただけです。契約書には「付帯設備の維持保全に必要な修理を行う義務を負うのは家主である」と明記されています。家主の負担で修理してもらえないのでしょうか。

A 1. 賃借している事務所のエアコンの故障について、その修理費用を家主が負担すべきか、借主が負担すべきかの問題です。エアコンはもともとから設置してあるもので、賃貸借契約書には、付帯設備の維持保全に必要な修理は家主の負担でおこなうことが、明記されているとのこと。

2. 借主が付帯設備のエアコンを通常の用法に従って使用していたか否かがまず問題になりますが、ご質問の場合は、通常の用法に従って使用していたものと認められます。そうすると、契約内容では維持保全に必要な費用は家主が負担すると定められていますので、家主の費用で修理してもらうことができますと考えます。

3. 家主が納得しない場合には、契約書の内容を示して、理解してもらうように十分話し合ってください。それでもどうしても家主が費用を負担しないのであれば、民法608条は「借り主が、家主が負担すべき必要費を支出したときには、直ちに家主に対して、その費用の償還を求めることができる」と定めていますので、借主の側で一旦費用を出して修理したうえ、家主に請求することになります。この場合、後日のトラブルを避けるため、修理費用の見積もりをとった段階で、家主に対し、配達証明付内容証明郵便で金額と、借主の費用で修理をした場合にはその費用を請求することを伝えておく必要があります。修理後、期間を定めて文書で費用を請求し、それでも支払われない場合には、賃料と相殺する（支払うべき賃料から差し引く）こともできます。
(京都第一法律事務所 弁護士 飯田 昭)



講習と試験Guide

作業主任者等各種講習会／建災防

●地山の掘削及び土止支保工作業主任者

日 程：1月18日（水）・19日（木）・20日（金）

会 場：京都市

受講料：17,500円

●高所作業車技能講習

日 程：1月25日（水）・1月26日（木）

会 場：京都市

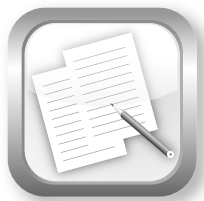
受講料：36,800円

【問合せ・申込み】 建設業労働災害防止協会京都府支部 〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入 京都建設会館別館内 Tel.075-231-6587 Fax.075-251-0058

受付時間：午前9時～午後5時

※ホームページから講習予定、申込書が取り出せます。

<http://homepage2.nifty.com/KYO-KENSAI/>



理事会Report

●11月度定例理事会は、11月29日（火）午後7時から京都工業会館で理事12人の出席で開催されました。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 12月理事会 | 7. 第4回支部長会議 |
| 2. 新年組合員交流会 | 8. 支部忘年会の開催状況 |
| 3. 2012年度通常総会日程 | 9. 「小池一三氏講演会&語り合う会」 |
| 4. 年末年始休業の日程 | 10. 組合Diary |
| 5. 事業の結果と計画 | 11. その他 |
| 6. 京都市懇談会 | |



人事往来

退職 岡田 妙子 職員 11月15日付



組合員名簿変更

支部	No.	社名	変更箇所	新
洛西	1111	フラッシュ（株）	社名	ハット・リホーム（株）



組合Diary

本部

- 11/28 「経営事項審査について」セミナー
- 11/29 定例理事会
- 12/5 もっこの会 定例会議
- 12/9 小池一三講演会
- 12/11 理事会忘年会
- 12/14 「住まいへの思いを形にする」
トーク③
- 12/15 京都市懇談会
- 12/17 支部長会議 忘年会

支部

- 11/23 久御山支部「ふるさとフェアー
久御山」
- 11/24 桂川支部(役)
- 11/25 久御山支部(役)
- 12/6 新京支部(忘)
- 12/9 北山支部・洛中支部合同(忘)
- 12/13 宇治支部(忘)
- 12/15 洛南支部(忘)
- 12/16 右京支部(忘)、久御山支部(忘)

※年末年始の休業は、12月29日（木）～1月4日（水）です。

※新年組合員交流会は、1月16日（月）京都タワーホテルにて開催されます。

■編集後記

昨年は、この機関誌の役割が問われ続けた1年だった。組合員と組合、そして組合員同士の唯一のつながりとして任を果たしているのかどうか。それにふさわしい内容にもっと高めなければならない、という思いが焦りになっている。確かに努力はしてきたが、求められている水準からするとまだまだである。まあ、正月は少しおどかに過ごして頭を冷やし、またがんばることにしよう。集団の英知を集め、専門家の指導を仰ぎながら、2012年の機関誌の前進を勝ち取りたいと思う。 (川)



www.daytora.net



**every
thing**

株式会社 **DAYTORA**

京阪機材センター

〒618-0091 京都府乙訓郡大山崎町円明寺門田 8

Tel.075-958-4400 Fax.075-958-4700